

項目	内容
名称	プロシアニジン [英]Procyanidin [学名]-
概要	<p>プロシアニジンは、フラボノイド類のひとつで、プロアントシアニジンに属する。フラバン-3-オールのエピカテキンやカテキンが縮合（重合）したオリゴマーもしくはポリマー（2～15量体）の総称であり、縮合型タンニンとも呼ばれている。食品においては、カカオやナッツ、りんご、ぶどうなどに多く含まれている。</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」にも該当しない。</p> <p>■ 特定保健用食品 ・「りんご由来のプロシアニジン」を関与成分とし、「体脂肪が気になる方に適する」保健用途の表示ができる特定保健用食品が許可されている。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・プロアントシアニジンのうち、特にカテキンやエピカテキンを構成単位とするもの（101）。 ・多くの植物性食品に含まれているが、基本骨格（(-)エピカテキン）の重合部分が多様であるため、同一成分が含まれているとは限らない（101）。 ・構造によりA-タイプ、B-タイプなどに分けられる。その多くは、C4-C6もしくはC4-C8のインターフラバン結合を介して重合したB-タイプとされている。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・HPLCや高速向流クロマトグラフィー（HSCCC）を用いて分析した報告がある（2004303471）。

有効性

循環器・呼吸器	・「りんご由来のプロシアニジン」を関与成分とし、「体脂肪が気になる方に適する」保健用途の表示ができる特定保健用食品が許可されている。
消化系・肝臓	調べた文献の中には見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中には見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中には見当たらない。
で脳の感覚器	調べた文献の中には見当たらない。
評価免疫・がん・炎症	調べた文献の中には見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中には見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中には見当たらない。
肥満	調べた文献の中には見当たらない。
その他	調べた文献の中には見当たらない。

参考文献

- (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS).
(101) ポリフェノール 薬用植物及び食品の機能性成分 CMC出版
(102) ポリフェノール 機能性成分研究開発の最新動向 CMC出版
(103) 生物学辞典 第1版 東京化学同人
(2004303471) 分析化学. 2004;53(9):953-8.
(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)